



ご来場いただきありがとうございます。

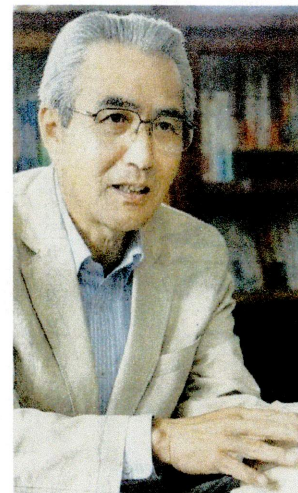
撮影地 / 新潟市 福島潟 須田一彦

主催/2025にいがた平和のための戦争展実行委員会・
敗戦後80年、今こそ語り継ぎたい・
《演題》《満蒙開拓団》
— その国策移民とわが一家の足跡 —

会場 新潟県民会館(1階展示コーナー)
期日 2025年8月9日(土)
時間 13:30~15:00
阿賀野市/水原 須田 一彦

水原文化協会事務局長/憲法九条を守る阿賀野の会事務局

1936(昭和11年11月)生 88歳



満州移民研究家
高橋 健男先生(見附在住)

2015/6 新潟日報満蒙開拓特集
《清和開拓団》

◆満州移民は
無謀な国策だった。

◆過去の事実を知らずして
安全保障論議などできない。

※ はじめに

今、なぜ 「満州」国の建国(1932 昭和7年)
(93 年前)

「満蒙開拓団」を
振り返ることが必要なのか

《理由 その1》

『満蒙開拓団』(移民)は
大陸侵略への “一担い手” だった!

~ 誤った歴史へなぜ突き進んだのか、
現在と未来を考える必要がある。

《理由 その2》

最近の政治情勢から

”新しい戦前 戦争前夜”

「大軍拡」への暴走
~ “戦争する国”への暴走

「日米軍事同盟」の強化姿勢

北朝鮮・中国・ロシア・イスラエル
政府「戦後最も厳しい安全保障環境」枕詞

①・在日米軍:「統合軍司令部」の新設
・自衛隊:「統合作戦司令部」設置-陸海空の一元化

②・日本: 南西諸島に「自衛隊の基地の開設」
・米国: 海兵隊の島々への派遣強化

③「日米共同統合演習」

仕上げは米軍と自衛隊の一体化⇒日本本土の戦場化

1945(昭和20年)敗戦から

- 戦後80年間
1度も戦争をしていない

アジア/日本・ブータン(世界6~8か国/国連193国)

《日本は憲法9条に守られてきた》

憲法9条は、「戦争しない」国づくり⇒9条破壊-

今日、お話すること(3つ)

1、「満州国」はどうやって建国されたのか)

2、「満蒙開拓団」(国策移民)の実態

3、敗戦/開拓団の結末
(わが家の敗戦)



1 「満州国」はどうやって建国されたのか

・関東軍の独断/暴走によって
一建国された＝「満州国」

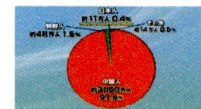
(昭和6～20年) (日本/310万 アジア/2100万)
「15年戦争」ー 誤った歴史へすすんだー

最初の侵略地/中国へ⇒軍/「満洲国」の建国
《「満州国」の①「経営」と②「対ソ防備」のための
国策移民＝「満蒙開拓団」
「満蒙開拓団」は、「侵略」の一担い手

自覚・認識

満州の位置と建国

1912(明治45年)～
中華民国
119万平方キロ(12%)
日本の3倍
人口 3700万人
建国当時の満州の日本人数
14万人 0.4%



昭和7年3月1日
(1932/92年前)
「満州国」建国
(13年間 幻の国)

中国の地で2回の戦争

明治時代

《日清戦争》 《日露戦争》

1894(明治27)～95
出兵24万人 死者1万3千人

1904(明治37)～05
出兵109万人 死者10万人

↓ (休戦・ルーズベルト/調停・斡旋)
ポーツマス条約(1905)

【南満3権益】確保

- (3権益)
- ① 長春～旅順間 鉄道経営権確保
 - ② 鉄道守備隊 駐屯権の確保
 - ③ 遼東半島(大連・旅順)の確保

満州の都市と鉄道/3権益



「満蒙」＝4省
※日露戦争(明治37～38)
その他鉄道

- ① 新京～旅順760キロ(南満鉄路)
- ② 守備隊の駐留権
- ③ (遼東半島) 関東州

※ 大陸政策の決定

【東方会議】(1927 昭和2年)

- 1, 日本三権益の死守
- 2, 在留邦人の生命・財産
- 1, 明治維新
- 2, 日清戦争
- 3, 日露戦争(特殊権益)
- 4, 第一次世界大戦
- 5, 満州事変
- 6, 日中戦争
- 7, ア・太平洋戦争

(中国への進出方針決定)

※ 満洲へ渡った日本人

1、軍隊(関東軍)

(明治末 50～75万人)

2、満蒙開拓青少年義勇隊

(昭和13年～8万5千人)

3、満蒙開拓団

(昭和12年～18万5千人)

1, 「関東軍」は満州で何をしたのか

(50～75万人)

- ① 独断暴走による「満州国」の建国
- ② 残虐性による「南京虐殺事件」

新京/関東軍総司令部



陸軍中央大本営

不拡大方針

《軍・財閥・特務機関・麻薬組織》

無視・暴走

＝満州国の建国
(追認/国策になる)
(満洲は関東軍の独裁国家)



板垣征四郎

柳条湖爆破事件
満洲事件占領開始



石原莞爾